

千葉県御中

CHleru

スピーキング学習システム

CaLabo Language 操作マニュアル

先生編

はじめに

CaLabo Language は、語学学習に必要な「リスニング」「スピーキング」「リーディング」「ライティング」の4技能のうち、「リスニング」「スピーキング」の向上に特化した語学学修支援プラットフォームです。

徹底的な反復学習で英語を習得したい方、英語によるプレゼンテーションスキルを向上させたい方などの学習支援ツールとしてご活用ください。

本書の構成

本製品の操作マニュアルは以下のような構成になっています。

- ・先生編

先生が CaLabo Language システムの画面上で行う基本的な操作について説明します。教材を作成する方法や、学習者が提出した録音音声を確認する方法など、先生側で必要となる操作を紹介します。

目次

1. 先生編

はじめに	1
本書の構成	1
目次	2
CaLabo Language とは？	3
いつでも、どこでも、どんな端末でも	3
先生ができること	4
CaLabo Language を利用する.....	5
先生画面のメニュー構成	5
教材を管理する	6
教材登録画面の使いかた	6
教材を一覧表示する	6
教材登録画面の見かた	7
教材カテゴリを追加・編集する	8
教材カテゴリを追加する	8
教材カテゴリ名を変更する	9
教材カテゴリを削除する	10
教材を追加・編集する	11
教材を追加する	11
教材の内容を変更する	13
教材を削除する	13
教材の一括処理	14
一括登録用のファイルを準備する	14
教材を一括登録する	15
教材を一括保存する	16
学習履歴を管理する.....	17
履歴集計画面の使いかた	17
クラス別履歴集計画面の見かた	18
学習履歴の詳細を確認する.....	21
学習履歴詳細画面の見かた	21
学習者が提出した課題を選択して確認する	23
クラス別履歴集計画面の教材レポートから確認する	24
クラス別履歴集計画面の学習者レポートから確認する	25
CHIeru サポートについて.....	26

CaLabo Language とは？

CaLabo Language は、「リスニング」「スピーキング」の技能向上に特化した語学学習支援プラットフォームです。自宅での空き時間や移動のすき間時間などを利用できるので、語学学習に不可欠な反復練習を無理なく進めることができます。

いつでも、どこでも、どんな端末でも

CaLabo Language は Web ベースのシステムなので、パソコン・タブレット・スマートフォンなど、インターネットが利用できる端末であれば、いつでも、どこでも利用できます。

学習者は、タブレット・スマートフォン用のアプリを使って、リスニングやスピーキングの練習ができます。事前に教材をダウンロードしておけば、インターネットに接続していない環境（オフライン）でも学習することができます。



スピーキング学習システム
『CaLabo Language』



先生ができること

教材の作成

CaLabo Language は Text-to-Speech (TTS) 機能を搭載しており、英文テキストを用意するだけで、高品質な音声教材を自動的に作成できます。これにより音声教材の作成に必要な時間とコストを大幅に削減できるので、学習者のレベルに合わせたきめ細かい音声教材を作成できます。



学習履歴の管理

CaLabo Language では、学習者の学習時間や学習回数、学習時に録音した音声ファイルなどを学習履歴として管理します。

先生は音声ファイルを確認したり、フィードバックを書き込んだりすることができ、学習者のレベルや学習の進捗状況に合わせた適切な指導ができます。



<中学校用アクセス先 URL>

<https://chiba-middleen.com>

<高等学校用アクセス先 URL>

<https://chiba-highen.com>

ブラウザに直接上記の URL を入力してください。
ブックマークをして頂くと都度、URL を入力する手間がかかりません。

**ログイン ID は各学校の先生用ログインアカウントをご利用ください。
(別途ご案内)**

CaLabo Language を利用する

CaLabo Language では、授業に相当する「クラス」を用意し、クラス単位に教材や学習履歴を管理します。先生は、複数のクラスを担当することができ、担当クラスごとに教材を作成することができます。



ユーザーアカウントやクラスの管理は、システム管理者が行います。

また、クラス登録や、クラスを担当する先生のアカウント登録、クラスを受講する学習者のアカウント登録もシステム管理者が行います。

先生画面のメニュー構成

CaLabo Language にログインすると画面上側にメニューが表示され、「ホーム」が選択された状態になっています。①～⑥の各メニューをクリックして画面を切り替えます。



番号	項目名	説明
①	ホーム	学習者が提出した課題音声が一覧表示されます。 コメントを返した音声は一覧から除かれます。 課題音声の確認およびコメントの追加については「学習履歴の詳細を確認する」を参照してください。
②	音素解説	母音や子音ごとに、発音方法の解説を読んで確認し、音を聞くことができます。 学習者編「音素解説」を参照してください。
③	学習	「学習」メニューをクリックすると、メニューの下に先生が担当するクラスが表示され、先生がクラスごとに登録した教材を学習することができます。 先生は登録した教材を学習者の立場で確認することができます。 学習者編「先生が登録した教材で学習する」、「プレゼントトレーニングをする」を参照してください。
④	学習履歴	自分自身の学習履歴（教材の再生時間・回数および録音時間・累計回数および録音した音声）を確認することができます。 先生も学習者の立場で自分の履歴を確認することができます。

		学習者編「学習履歴エラー! 参照元が見つかりません。」を参照してください。
⑤	履歴集計	先生が担当するクラスの学習履歴サマリーおよび学習者別の学習状況を確認することができます。 「学習履歴を管理する」を参照してください。
⑥	教材登録	「教材登録」メニューをクリックすると、メニューの下に先生が担当するクラスが表示されます。 クラスごとに教材を登録し、クラス履修者に学習させることができます。 課題として録音音声の提出期限を設定し録音音声を確認してコメントを返すこともできます。 「教材を管理する」を参照してください。

教材を管理する

「教材登録」画面では、クラスごとに教材を追加、変更、削除できます。教材は、学習内容に応じて、教材カテゴリに分類して管理します。教材カテゴリは自由に編集することができます。

教材登録画面の使いかた

教材を一覧表示する

担当のクラスと教材カテゴリを選択すると、登録されている教材が一覧表示されます。

1. メニュー「教材登録」にカーソルを置くと担当しているクラスが表示されるので、教材を確認したいコースをクリックします。



選択したクラスに登録されている教材カテゴリが表示されます。

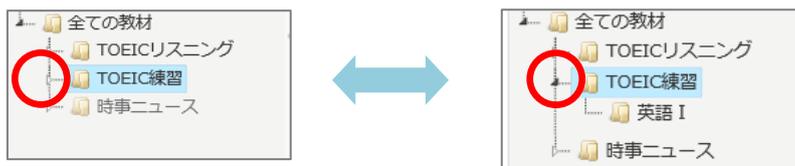
2. 教材カテゴリを選択します。



教材カテゴリに登録されている教材が一覧表示されます。



Point サブカテゴリが登録されている教材カテゴリには  が表示されます。 をクリックすると、サブカテゴリが表示されます。サブカテゴリを隠すには  をクリックします。



教材登録画面の見かた



番号	項目名	説明
①	教材カテゴリ管理メニュー	教材カテゴリの追加、変更、削除を行います。 詳細については、「教材カテゴリを追加・編集する」を参照してください。
②	カテゴリー一覧	登録されている教材カテゴリが一覧表示されます。 選択中の教材カテゴリは背景が水色で表示されます。
③	教材管理メニュー	教材の追加、削除を行います。 詳細については、「教材を追加・編集する」を参照してください。
④	教材一覧	登録されている教材が一覧表示されます。 ・ 項目名称（種別／教材名／再生時間／提出期限）をクリックすると、その項目で昇順／降順に並べ替えます。 ・ 教材名をクリックすると、教材を編集できます。 詳細については、「教材を追加・編集する」を参照してください。 ・ [学習] をクリックすると、学習者と同じ画面で教材の内容を確認し、学習することができます。
⑤	教材一括管理メニュー	csv ファイルで教材を一括登録、一括保存します。csv ファイルのテンプレートはダウンロードすることができます。

教材カテゴリを追加・編集する

教材はカテゴリに分けて管理するため、まずは、「単語学習」「長文問題」「パフォーマンストレーニング」などの教材カテゴリを登録する必要があります。教材カテゴリは階層化することができます。登録した教材カテゴリは、名称を変更したり、削除したりすることができます。

教材カテゴリを追加する

1. 教材カテゴリ管理メニューの **+** をクリックします。



「カテゴリ管理」ダイアログボックスが表示されます。

2. 教材カテゴリ名を入力し、[実行] をクリックします。



「カテゴリを登録しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

カテゴリ一覧に教材カテゴリが追加されます。



Point 教材カテゴリを選択して **+** をクリックすると、その教材カテゴリに属するサブカテゴリを追加できます。教材を細かく管理したい場合に便利です。

教材カテゴリ名を変更する

1. 名称を変更したい教材カテゴリを選択し、教材カテゴリ管理メニューの  をクリックします。



「カテゴリ管理」ダイアログボックスが表示されます。

2. カテゴリ名を変更し、[実行] をクリックします。



「カテゴリを更新しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

教材カテゴリ名が変更されます。



教材カテゴリを削除する

1. 削除したい教材カテゴリを選択し、教材カテゴリ管理メニューの  をクリックします。



「カテゴリを削除します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

2. [実行] をクリックします。

「カテゴリを削除しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

教材カテゴリが削除されます。



⚠ 注意 教材カテゴリに教材が登録されている場合や、サブカテゴリが追加されている場合は、教材カテゴリを削除できません。教材やサブカテゴリを削除してから、再度教材カテゴリを削除してください。

教材を追加・編集する

CaLabo Language では、あらかじめ用意した音声ファイルを使って教材を作成するだけでなく、入力したテキストから音声教材を作成することもできます。

作成した教材は、内容を変更したり、削除したりすることができます。

Point 教材は担当するクラスごとに、教材カテゴリに分けて管理します。教材を追加・編集する前に担当のクラスおよび教材カテゴリを選択してください。詳細については、「教材を一覧表示する」を参照してください。

教材を追加する

1. 教材カテゴリ一覧で、教材を登録するカテゴリを選択します。
2. 教材管理メニューの  をクリックします。



「教材管理」ダイアログボックスが表示されます。

3. 教材の情報を入力します。

教材管理

教材名*

種別*

音声ファイル*

原文から作成

ファイルを指定してアップロード

教材配信サービス

原文* 文字 42
単語 9

和訳

説明

原文表示

公開 / 非公開

提出期限

項目名	説明
教材名*	教材の名称を入力します。
教材タイプ*	教材タイプを次の3種類から選択します。 <ul style="list-style-type: none">・ シャドーイング シャドーイング教材の場合に選択します。学習者は、音声の再生と録音ができます。・ 発音 (単語)・ 発音 (文章) 「単語」または「文章」の発音トレーニング教材の場合に選択します。

	<p>学習者は音声の再生と録音ができ、学習者の録音音声は自動解析され、発音やイントネーション等の評価を確認することができます。 2語以上の場合は「文章」を指定します。 再生時間が10秒を越える教材は登録できません。</p>
音声ファイル*	<p>教材音声は次の3種類から指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原文から作成 「原文」に入力したテキストから音声ファイルを生成します。 ・ファイルを指定してアップロード [参照]をクリックして、パソコン内に保存されているwav形式の音声ファイルを選択します。 ・教材配信サービス ご利用になれません。 <p>※Windowsアプリケーションの場合、「原文から作成」のみ有効です。</p>
原文*	<p>音声ファイルの原文を入力します。半角文字のみ有効です。 教材タイプがシャドーイングの場合、5000文字まで登録できます。 欄外に、文字数と単語数が表示されます。</p>
訳文	原文の訳を入力します。
説明	教材の説明を入力します。
原文表示	学習者に原文を表示するかどうかを指定します。
公開／非公開	学習者が教材を利用できるようにするかどうかを指定します。 あらかじめ教材を登録しておき、まだ学習者に見せないときは「非公開」を選択します。
提出期限	<p>学習者からの提出期限を設定する場合、入力欄をクリックし、カレンダーで期限日を指定します。</p> 

*は入力必須の項目です。

Point 「原文から作成」で音声ファイルを生成すると、自動で男性の音声（男声）・女性の音声（女声）の両方を登録します。

4. 教材の情報を入力したら、[実行] をクリックします。

「教材を登録しました。」というメッセージが表示されます。

5. [OK] をクリックします。

教材が追加されます。

Point 登録した教材を確認するには、教材一覧で [学習] ボタンをクリックします。



種別	教材名	再生時間	提出期限	学習
<input type="checkbox"/>	発音 (文章) He is playing tennis.	00:00:02		学習
<input type="checkbox"/>	発音 (文章) How long does it take from Osaka to Tokyo?	00:00:03	2019/9/7	学習
<input type="checkbox"/>	発音 (文章) I have lived in Tokyo.	00:00:02		学習
<input type="checkbox"/>	発音 (文章) I was watching TV.	00:00:02		学習
<input type="checkbox"/>	発音 (文章) This was a startling discovery.	00:00:03		学習

教材の内容を変更する

1. 教材一覧で、内容を変更したい教材の教材名をクリックします。



「教材管理」ダイアログボックスが表示されます。

2. 教材の内容を変更し、[実行] をクリックします。



- 入力内容の詳細は、「教材を追加する」を参照してください。
- 音声ファイルを変更しない場合は、「音声ファイル」で「更新しない」を選択してください。

「教材を更新しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

教材の内容が変更されます。

教材を削除する

1. 教材一覧で、削除したい教材にチェックを入れ、教材管理メニューの  をクリックします。



教材一覧で、対象の教材欄（ただし、教材名および [学習] ボタンを除く）をクリックしても、チェックボックスにチェックが入ります。

「教材を削除します。よろしいですか？」というメッセージが表示されます。

2. [実行] をクリックします。

「教材を削除しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

教材が削除されます。



注意 学習者が学習を開始した教材を削除すると、教材に関連した学習履歴やコメントも削除されます。

教材の一括処理

CaLabo Language では、決められた形式のファイルを準備し、複数の教材を一括登録することができます。また、既に登録してある教材を一括保存し、他のクラスやカテゴリに登録することもできます。

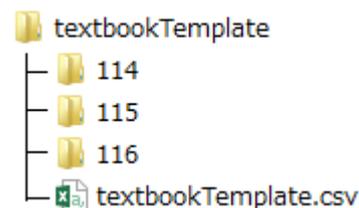
一括登録用のファイルを準備する

教材一覧で、[テンプレート] ボタンをクリックし、教材一括登録用のテンプレートファイル (textbookTemplate.zip) をダウンロードします。



ダウンロードした「textbookTemplate.zip」を解凍すると、右図のように、フォルダとファイルが作成されます。

「textbookTemplate」フォルダ内の「textbookTemplate.csv」ファイル (CSV UTF-8 (コンマ区切り) 形式) で教材の情報を指定します。項目は次の通りです。



項目名	説明
更新フラグ*	同じ名前の教材が存在した場合の処理 0: スキップ (登録しない) 1: 上書き
教材名*	教材の名称
音声指定タイプ*	音声データの指定 1: 音声ファイルを指定する 1 以外 (例: 0): 原文から自動で音声を作成する
音声ファイル (男)	音声指定タイプ=1 の場合、男声ファイルのパス ※パスの指定方法は後述
音声ファイル (女)	音声指定タイプ=1 の場合、女声ファイルのパス ※パスの指定方法は後述
種別*	教材タイプの指定 1: シャドーイング 3: 発音 (単語) 4: 発音 (文章)
原文*	原文, 半角文字のみ有効 原文中に「, (カンマ)」を含む場合、原文の文頭/文尾に「” (ダブルクォーテーション)」をつける
訳文	原文の訳
説明	教材の説明
原文表示*	学習者に原文を表示するかどうかの指定 0: 原文を表示しない 1: 原文を表示する
有効/無効*	学習者が教材を利用できるようにするかどうかの指定 0: 学習者に公開しない 1: 学習者に公開する
提出期限	提出の締め切り日を指定 設定しない場合=空欄 設定する場合=YYYY/MM/DD

*は入力必須の項目です。

音声データを自動で作成する場合

テンプレートファイル「textbookTemplate.csv」を編集し、一括登録する教材の情報を書き込みます。ファイル名は任意につけることができます。

右図のように、テンプレートファイルを格納するフォルダを作成し、フォルダごと zip ファイルに圧縮します。

教材一括登録時、この zip ファイルを指定します。



Point テンプレートファイルのファイル名、それを格納するフォルダ名、および圧縮した zip ファイル名は、半角文字のみ有効です。

音声ファイルを指定する場合

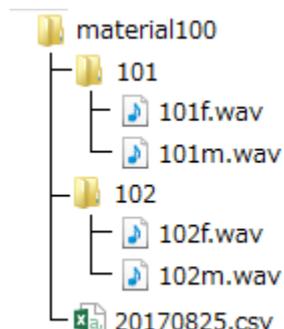
テンプレートファイル「textbookTemplate.csv」を編集し、一括登録する教材の情報を書き込みます。ファイル名は任意につけることができます。

教材ごとに任意のフォルダを用意し、男声の音声データまたは女声の音声データ（またはその両方）を保存します。テンプレートファイル内の項目「音声ファイル（男）」「音声ファイル（女）」には「フォルダ名 / ファイル名」を記述します。

例) フォルダ名=101, ファイル名=101m.wav の場合 : 101/101m.wav

右図のように、テンプレートファイルおよび音声ファイルを格納するフォルダを作成し、フォルダごと zip ファイルに圧縮します。

教材一括登録時、この zip ファイルを指定します。



Point テンプレートファイルや音声ファイルのファイル名、およびそれらを格納するフォルダ名、圧縮した zip ファイル名は、半角文字のみ有効です。

教材を一括登録する

用意した教材一括登録用の zip ファイルを指定し、教材を一括登録します。

1. 教材カテゴリー一覧で、教材を登録するカテゴリーを選択します。
2. [一括登録] ボタンをクリックします。



「一括登録」画面が表示されます。

- 「一括登録」画面で [参照] ボタンをクリックし、準備した教材一括登録用の zip ファイルを選択します。



選択した zip ファイルの名前が表示されます。

- [実行] ボタンをクリックします。



教材が登録され、教材一覧に表示されます。



教材を一括保存する

担当するクラスの教材カテゴリ単位で教材を一括保存することができます。

一括保存ファイルの形式は、教材一括登録用のファイルと同一です。バックアップファイルとして利用できるほか、複数クラスで同じ教材を使う場合、任意のクラスの教材を一括保存した後、一括保存ファイルを利用して別のクラスに登録することもできます。

- 教材カテゴリ一覧で、一括保存するカテゴリを選択します。
- [一括保存] ボタンをクリックします。



確認画面で [OK] ボタンをクリックすると、カテゴリ内の全教材が zip ファイルとしてダウンロードされます。



一括保存した zip ファイルをそのまま教材一括登録用の zip ファイルとして使うことができます。解凍後に編集し、登録教材を一括で更新することもできます。

学習履歴を管理する

クラスごとに学習履歴を管理します。
教材別または学習者別に、学習回数、学習時間、提出日などの詳細を確認できます。

履歴集計画面の使いかた

「履歴集計」メニューをクリックすると、先生が担当しているクラス全体の集計画面が表示されます。（先生の学習結果は含まれません。）



番号	項目名	説明
①	条件指定して集計	クリックすると、学習期間および教材種別（発音（単語）／発音（文章）／シャドーイング）を指定することができます。
②	再生回数と時間	担当する全クラスに属する学習者全員が教材を再生した回数、時間を集計し、表示します。[条件指定して集計] ボタンで条件を指定すると、その結果が表示されます。
③	録音回数と時間	担当する全クラスに属する学習者全員が録音した回数、時間を集計し、表示します。[条件指定して集計] ボタンで条件を指定すると、その結果が表示されます。
④	集計期間の学習状況	日ごとの録音回数総計の推移を教材種別ごとに折れ線グラフで表示します。 [条件指定して集計] ボタンで教材種別を指定すると、その教材種別のグラフのみ表示されます。 シャドーイング：ピンク色、発音（単語）：緑色、発音（文章）：オレンジ色
⑤	コース別学習サマリー	担当クラスごとの再生時間・再生回数、録音時間・録音回数を集計し、表示します。[条件指定して集計] ボタンで条件を指定すると、クラスごとにその条件で集計した結果が表示されます。表の項目名をクリックすると、その項目で昇順／降順に並べ替えることができます。 [csv 出力] ボタンをクリックすると、表示している情報を csv ファイルとして出力します。 クラス名をクリックすると、クラスごとの教材別／学習者別の学習サマリーを確認することができます。「クラス別履歴集計画面の見かた」を参照してください。

クラス別履歴集計画面の見かた

履歴集計画面でクラス名をクリックすると、クラス別履歴集計画面に移ります。

クラス別履歴集計画面では、プルダウンリストで「教材別レポート」「学習者別レポート」を選択し、画面表示を切り替えることができます。

[戻る] ボタンをクリックすると、履歴集計画面にもどります。



教材別レポート画面

クラスに登録されている教材ごとの学習サマリーを確認できます。クラス履修者が一度も学習していない（再生または録音していない）教材は一覧に表示されません。



学習者	録音回数	録音時間	提出期限	提出日時	発音評価点	コメント
デニス 生徒01	7	00:00:56		2019年2月14日 09:23:18		very good
デニス 生徒02	5	00:00:46		2019年2月14日 09:18:24		
デニス 先生	0	00:00:00				

教材一覧で教材名をクリックすると、教材を学習した学習者一覧が表示され、学習状況を確認することができます。

項目名	説明
学習者	学習者名が表示されます。クリックすると、対象学習者の学習履歴の詳細を確認できます。
録音回数	対象教材を学習者が録音した回数が表示されます。
録音時間	対象教材を学習者が録音した時間が表示されます。
提出期限	対象教材に提出期限を設定していた場合、期限が表示されます。
提出日	対象教材の録音を最後に提出した日時が表示されます。学習者が「提出」操作をしていない場合は空欄です。提出期限に間に合わなかった場合、赤色で表示されます。
発音評価点	教材種別が「発音」の場合、評価点が表示されます。「シャドーイング」の場合は空欄です。

コメント	<p>学習者が最後に提出した録音音声に対して先生が書き込んだコメントが表示されます。</p> <p>コメント編集 をクリックすると、コメントを追加・編集できます。</p>
------	---

学習者別レポート画面

クラス履修者ごとの学習状況を確認できます。クラスに属する学習者全員が一覧に表示されます。

履歴集計 > コース個別集計 > 学習者別レポート

集計対象: マニュアルグループ
集計期間: 2019/01/15 ~ 2019/02/14
教材種別: 発音 [音声] 発音 [文章] 発音 [音声]

再生回数と時間: 20回 4分19秒
録音回数と時間: 36回 3分55秒

集計期間の学習状況

CSVダウンロード

学習者	再生時間	再生回数	録音時間	録音回数
テエル 先生	00:01:40	5	00:00:00	0
テエル 生徒01	00:00:52	7	00:01:10	12
テエル 生徒02	00:01:48	8	00:02:45	24

履歴集計 > コース個別集計 > 学習者別レポート

集計対象コース: マニュアルグループ
学習者: テエル 生徒01

CSVダウンロード

種別	教材名	録音回数	録音時間	提出期限	提出日時	発音評価	コメント
シャドーイング	Tsubasa Ozora	7	00:00:56		2019年2月14日 09:23:18		コメント編集 very good
発音 (単語)	person	4	00:00:10		2019年2月13日 15:47:21	28	
発音 (文章)	I was watching TV.	1	00:00:04		2019年2月13日 15:45:10	23	

学習者一覧で学習者名をクリックすると、学習者が学習した教材一覧が表示され、学習状況を確認することができます。

項目名	説明
教材種別	教材の種別（発音（単語）／発音（文章）／シャドーイング）が表示されます。
教材	教材名が表示されます。 クリックすると、対象教材の学習履歴の詳細を確認できます。
録音回数	対象学習者が教材を録音した回数が表示されます。
録音時間	対象学習者が教材を録音した時間が表示されます。
提出期限	教材に提出期限を設定していた場合、期限が表示されます。
提出日	対象学習者が教材の録音を最後に提出した日時が表示されます。 学習者が「提出」操作をしていない場合は空欄です。提出期限に間に合わなかった場合、赤色で表示されます。
発音評価点	教材種別が「発音」の場合、評価点が表示されます。「シャドーイング」の場合は空欄です。
コメント	学習者が最後に提出した録音音声に対して先生が書き込んだコメントが表示されます。  をクリックすると、コメントを追加・編集できます。

学習履歴の詳細を確認する

教材の学習時間や学習回数、学習日時などの詳細を確認できます。また、学習者が録音した音声を再生したり、発音の評価結果を確認したりすることもできます。

学習履歴の詳細画面を開くには、3通りの手順があります。

- 1) ホーム画面で、学習者が提出した課題を選択する
→ 「学習者が提出した課題を選択して確認する」参照
- 2) クラス別履歴集計画面で、**教材別**レポートを表示し、教材と学習者を指定する
→ 「クラス別履歴集計画面の**教材レポート**から確認する」参照
- 3) クラス別履歴集計画面で、**学習者別**レポートを表示し、学習者と教材を指定する
→ 「クラス別履歴集計画面の**学習者レポート**から確認する」参照

学習履歴詳細画面の見かた

学習履歴詳細画面では、学習者が教材を学習した履歴を確認することができます。

発音（単語）／発音（文章）課題の学習履歴詳細画面

学習者が録音した履歴が一覧で表示され、録音を再生して確認できます。教材種別が「発音（単語）」「発音（文章）」の場合、学習者が録音した音声とともに、その評価結果も確認することができます。

① 学習者情報 (名前, 生徒, コース名, ニュリアルグループ, カテゴリ名, 日常英会話)

② 教材名: Tsubasa Oozora (再生時間: 00:00:09)

③ 発音 (文章) 課題の学習履歴詳細画面

④ 教材音声再生プレイヤー (再生ボタン, 音量, 波形)

⑤ 録音音声再生プレイヤー (再生ボタン, 音量, 波形)

⑥ 学習履歴一覧表

⑦ 学習履歴一覧表の下部

学習日時	学習時間	コメント	提出
2019年2月14日 09:22:59	00:00:10	コメント編集 very good	2019年2月14日 09:23:18
2019年2月14日 09:22:36	00:00:10		
2019年2月14日 09:22:16	00:00:06		
2019年2月14日 09:21:59	00:00:09		
2019年2月14日 09:21:38	00:00:09		
2019年2月14日 09:21:20	00:00:06		
2019年2月14日 09:21:02	00:00:09		

番号	項目名	説明
①	学習者／教材情報	学習者名およびクラス名、カテゴリ名、教材名、教材の再生時間（教材の長さ、時間:分:秒）が表示されます。
②	原文	教材の原文が表示されます。
③	訳文	教材の訳文が表示されます。
④	教材音声	教材の波形と音素が表示され、再生ボタンをクリックして再生し、確認することができます。
⑤	録音音声	録音した音声の波形と発音を分析した音素が表示され、再生ボタンをクリックして再生し、確認することができます。
⑥	発音評価結果	表示している録音音声の評価結果が表示されます。 (発音/イントネーション/アクセント/タイミング/総合)
⑦	学習履歴	教材を録音した履歴が一覧で表示されます。学習日時・学習時間・提出日・先生が追加したコメントを確認することができます。 ・一覧でどれか1つを選択すると、録音音声の波形とその評価結果が表示され、学習者の発音を再生して確認できます。 ・「提出」欄に提出日時が表示されている履歴は、学習者が提出操作したものです。 コメント編集 をクリックしてコメントを書き込みます。

シャドーイング課題の学習履歴詳細画面

学習者が録音した履歴が一覧で表示され、録音を再生して確認できます。課題音声には先生からのコメントを書き込み、学習者にフィードバックできます。

① 教材名: Tsubasa Oozora 再生時間: 00:00:09

② 原文: Tsubasa Oozora is an 11-year-old elementary school student who is deeply in love with football and dreams of one day winning. 訳文: 大空翼は11歳の小学生で、サッカーが大好きで、いつか勝利することを夢見ています。

④ 教材音声

⑤ 録音音声

⑥

学習日時	学習時間	コメント	提出
2019年2月14日 09:22:59	00:00:10	コメント編集 very good	2019年2月14日 09:23:18
2019年2月14日 09:22:36	00:00:10		
2019年2月14日 09:22:16	00:00:06		
2019年2月14日 09:21:59	00:00:09		
2019年2月14日 09:21:38	00:00:09		
2019年2月14日 09:21:20	00:00:06		
2019年2月14日 09:21:02	00:00:09		

番号	項目名	説明
①	学習者／教材情報	学習者名およびクラス名、カテゴリ名、教材名、教材の再生時間（教材の長さ、時間:分:秒）が表示されます。
②	原文	教材の原文が表示されます。
③	訳文	教材の訳文が表示されます。
④	教材音声	教材の波形が表示され、再生ボタンをクリックして再生し、確認することができます。
⑤	録音音声	録音した音声の波形が表示され、再生ボタンをクリックして再生し、確認することができます。
⑥	学習履歴	教材を録音した履歴が一覧で表示されます。学習日時・学習時間・提出日・先生が追加したコメントを確認することができます。 <ul style="list-style-type: none"> 一覧でどれか1つを選択すると、録音音声の波形が表示され、学習者の発音を再生して確認できます。 「提出」欄に提出日時が表示されている履歴は、学習者が提出操作したものです。 コメント編集 をクリックしてコメントを書き込めます。

学習者が提出した課題を選択して確認する

1. 「ホーム」メニューをクリックします。



学習者が提出した課題のうち、コメントが未記入のものが一覧表示されます。

2. 一覧で、確認したい「提出内容」をクリックします。

日時	コース	学習者	種別	提出日時	提出内容
2019年02月14日 09:18:24	マニュアル グループ	チエル 様02	シャドーイング	2019年2月14日 09:18:24	「Tsubasa Ozora」が提出されました
2019年02月13日 15:47:21	マニュアル グループ	チエル 様01	発音 (単語)	2019年2月13日 15:47:21	「person」が提出されました
2019年02月13日 15:45:10	マニュアル グループ	チエル 様01	発音 (文章)	2019年2月13日 15:45:10	「I was watching TV」が提出されました
2019年02月13日 15:42:38	マニュアル グループ	チエル 様02	シャドーイング	2019年2月13日 15:42:38	「Japan stuns Colombia in 1st World Cup match」が提出 されました
2019年02月13日 15:38:28	マニュアル グループ	チエル 様02	発音 (単語)	2019年2月13日 15:38:28	「sanctuary」が提出されました

選択した提出課題の詳細画面が表示されます。「学習履歴詳細画面の見かた」を参照してください。

クラス別履歴集計画面の教材レポートから確認する

1. 「履歴集計」メニューをクリックします。



担当しているクラス全体の履歴集計画面が表示されます。

1. 学習履歴詳細を確認したい教材が登録されているクラスのクラス名をクリックします。



クラス別履歴集計画面が表示されます。

2. プルダウンリストの「教材別レポート」を選択、教材一覧で教材名をクリックします。



学習者一覧が表示されます。

3. 学習者をクリックします。



学習履歴の詳細画面が表示されます。「学習履歴詳細画面の見かた」を参照してください。

クラス別履歴集計画面の学習者レポートから確認する

1. 「履歴集計」メニューをクリックします。



日時	コース	学習者	種別	提出期限	提出日	提出内容
2019年02月14日 09:18:24	マニュアル グループ	チエル 生 健02	シャドーイング		2019年2月14日 09:18:24	「Tsubasa Ozono」が提出されました
2019年02月13日 15:47:21	マニュアル グループ	チエル 生 健01	発音 (単語)		2019年2月13日 15:47:21	「person」が提出されました
2019年02月13日 15:45:10	マニュアル グループ	チエル 生 健01	発音 (文庫)		2019年2月13日 15:45:10	「I was watching TV」が提出されました
2019年02月13日 15:42:38	マニュアル グループ	チエル 生 健02	シャドーイング		2019年2月13日 15:42:38	「Japan stuns Colombia in 1st World Cup match」が提出 されました
2019年02月13日 15:38:28	マニュアル グループ	チエル 生 健02	発音 (単語)		2019年2月13日 15:38:28	「sanctuary」が提出されました

担当しているクラス全体の履歴集計画面が表示されます。

2. 学習履歴詳細を確認したい教材が登録されているクラスのクラス名をクリックします。



コース名	学生総数	学生回数	総学習時間	総件数
マニュアルクラス	0	0	00:00:05	1
マニュアルグループ	00:02:47	8	00:02:13	24

クラス別履歴集計画面が表示されます。

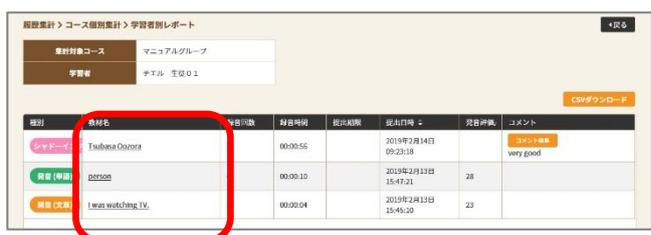
3. プルダウンリストの「学習者別レポート」を選択、学習者一覧で学習者の名前をクリックします。



学習者	学習時間	提出回数	提出時間	提出回数
チエル 先生	00:01:40	5	00:00:00	0
チエル 生徒01	00:00:52	7	00:01:10	12
チエル 生徒02	00:01:48	6	00:02:45	24

学習者が学習した教材一覧が表示されます。

4. 教材名をクリックします。



種別	教材名	学習時間	提出期限	提出日時	提出件数	コメント
シャドーイング	Tsubasa Ozono	00:00:55		2019年2月14日 09:23:18		コメント欄 very good
発音 (単語)	person	00:00:10		2019年2月13日 15:47:21	28	
発音 (文庫)	I was watching TV	00:00:04		2019年2月13日 15:45:10	23	

学習履歴の詳細画面が表示されます。「学習履歴詳細画面の見かた」を参照してください。

CHieru サポートについて

下記サポートセンターまでお問い合わせください。

URL <http://technical.chieru.co.jp/>

E-Mail support@chieru.co.jp

TEL 03-5781-8110

FAX 03-6712-9461

【受付時間】

午前 10 時～正午、午後 1 時～午後 5 時

土曜日、日曜日、祝祭日および弊社指定休日は休業させていただきます。

CaLabo Language v2.0 操作マニュアル（先生・学習者編）

2019 年 4 月

作成/発行/企画 チエル 株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー3F

記載されている会社名及び商品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

- * 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- * 本書の内容の一部、または全部を無断で転載、あるいは複写することを禁じます。
- * 本書の内容については万全を期して制作致しましたが、万一記載に誤りや不完全な点がありましたらご容赦ください

